

韮崎市の 財政状況を公表



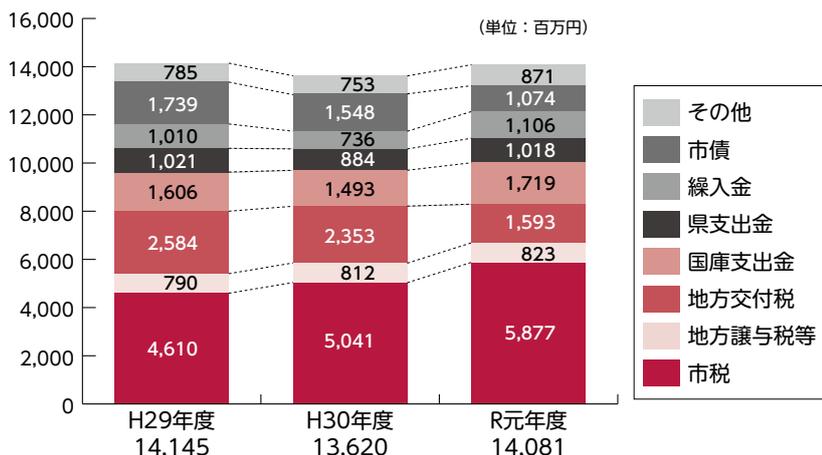
この「財政状況の公表」は、市の財政がどのように運営され、どのような状況にあるかを市民の皆さんに広く知っていただくため、毎年6月と11月の広報により公表しているものです。

今回は、令和元年度当初予算の編成状況のほか、平成30年度最終予算の状況について、その概要を公表します。

令和元年度当初予算状況

令和元年度の一般会計当初予算と各種主要事業については、広報4月号にてお知らせしましたので、今回は予算の推移を年度ごとに見ていきます。

歳入予算額の推移

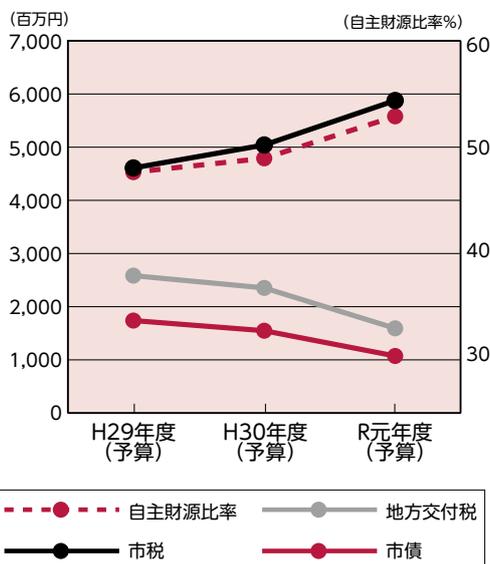


主な歳入の経緯

市税については、前年度から引き続き増加しており、前年度比で約8億4千万円の増額、地方交付税については、市税の増収により、7億6千万円減額した予算額を計上しています。

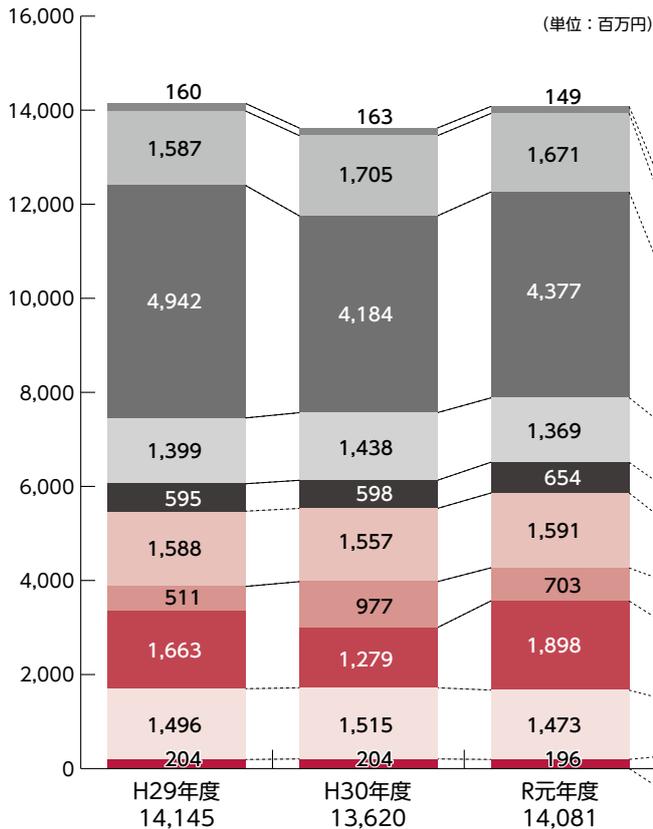
市債借入額については、甘利小学校大規模改修事業や再編保育園・藤井公民館整備事業等が完了したこと、普通交付税の代替財源である臨時財政対策債が減となったことなどに伴い、前年度比で約4億7千万円減額して計上しています。

なお、歳入に占める自主財源（市税や使用料等の市が自主的に収入を得ることができる財源）比率については、市税の収入増により、前年度比で7.9ポイント上昇しています。



歳出予算額【目的別】の推移

市の経費を行政目的によって分けた場合



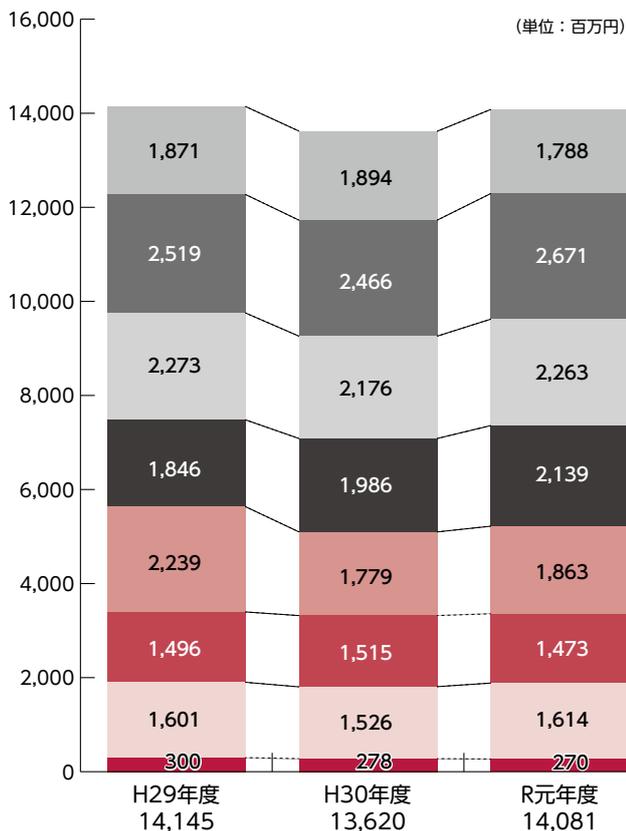
教育費は、中田屋内運動場の新築や学校給食費の公会計化などに伴い前年度比約6億2千万円増額し、民生費は、すみれ葎崎保育園の園舎建替にかかる補助金の増や医療費無償の対象年齢の18歳への引き上げなどにより約1億9千万円増額しています。

一方、消防費は、防災行政無線デジタル化推進事業費の減などにより前年度比約2億7千万円減額し、衛生費は、分べん取扱施設誘致助成事業の終了などに伴い約7千万円減額しています。

議会費	市議会議員の報酬や市議会の活動に必要な経費
総務費	庁舎や財産の維持管理、税金の収納、戸籍管理、選挙、統計などに必要な経費
民生費	高齢者、障がい者、児童などの福祉の増進に必要な経費
衛生費	健康診断やごみ処理など、保健や環境衛生のための経費
農林水産業費	農業・畜産の振興や基盤整備などに必要な経費
土木費	道路や河川、公園などの整備・維持管理のための経費
消防費	消防団の活動や消防施設の整備、災害対策などに必要な経費
教育費	小・中学校の運営や生涯学習・スポーツの振興などに必要な経費
公債費	市債（市の借金）を返済するためのお金
商工費	商工業や観光の振興などに必要な経費
労働費	労働者福祉対策、雇用対策などに必要な経費

歳出予算額【性質別】の推移

市の経費を経済的性質によって分けた場合



物件費は、学校給食費の公会計化や市の公式ホームページのリニューアルなどにより前年度比約2億円増額、補助費等は、すみれ葎崎保育園の園舎建替にかかる補助金などに伴い約1億5千万円増額しています。

他方、人件費は、職員の退職手当の減などにより前年度比約1億1千万円減額、公債費は、平成10年に発行した保健福祉センターの建設事業債や減税補てん債の償還が平成30年度で終了したことなどにより約4千万円減額しています。

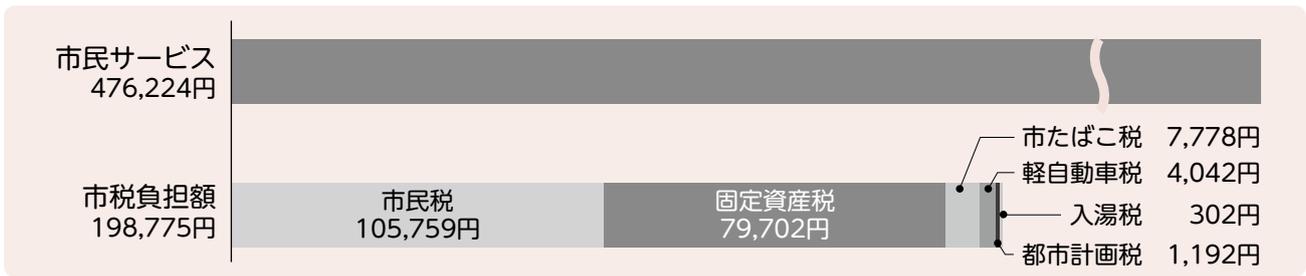
人件費	市の職員の給料や各種委員の報酬等の経費
物件費	指定管理委託料、光熱水費等の需用費、臨時職員等の賃金など消費的性質をもつ経費
扶助費	生活保護、児童手当、医療費助成など住民福祉を支えるための経費
補助費等	峡北広域行政事務組合や各種団体への負担金、補助金の経費
普通建設事業費	道路や水路整備、教育施設整備などの工事等の経費
公債費	市債（市の借金）を返済する経費
繰出金	国民健康保険特別会計、下水道事業特別会計等の運営を支援する経費
積立金	基金（市の貯金）に積み立てる経費
維持補修費	建物や備品を修理する経費

特別会計と企業会計の令和元年度当初予算状況

特別会計	(単位：千円)			(単位：千円)		
	会計名	予算額	うち一般会計繰入金	会計名	予算額	うち一般会計繰入金
	国民健康保険	3,038,767	209,474	介護サービス事業	7,680	5,802
	後期高齢者医療	325,277	80,124	恩賜林保護財産区 (第一鈴嵐外5会計)	1,200	—
	簡易水道	29,408	4,017	青木御座石財産区	538	—
	下水道事業	1,448,907	606,093			
	介護保険	2,719,232	446,953			

企業会計	(単位：千円)				
	会計名	区分	予算現額	収入のうち 一般会計補助金	資本的収支補てん財源
斐崎市立病院事業	収益的収入		2,295,780	237,616	過年度損益勘定留保資金
	収益的支出		2,445,430		
	資本的収入		184,201		
	資本的支出		228,648		
斐崎市水道事業	収益的収入		888,775	207,123	当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額
	収益的支出		888,775		
	資本的収入		384,443		
	資本的支出		535,064		過年度損益勘定留保資金

令和元年度当初予算における市民一人当たりの市民サービス額と市税負担額



※一般会計歳出総額を4月1日現在の人口(29,568人)で割った額を市民サービス額としています。
 ※市税総収入額を4月1日現在の人口で割った額を市税負担額としています。

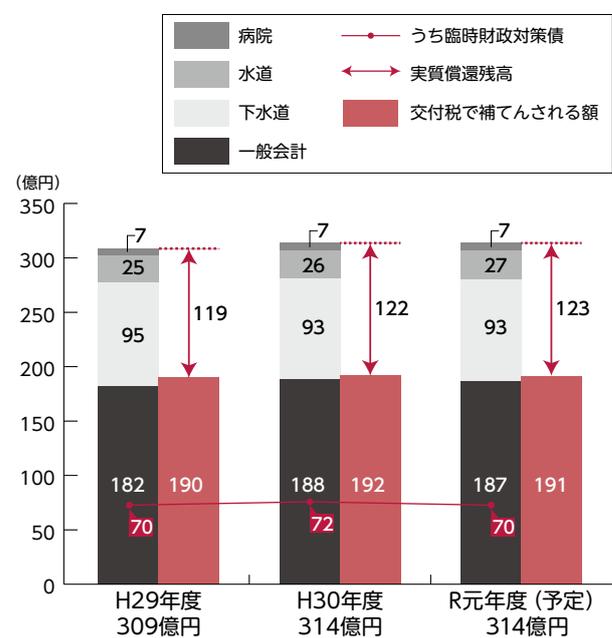
市債(市の借金)残高の状況

平成30年度末(見込み) 市民一人あたりの借金残高は106万1千円(対前年度比2万7千円増)、交付税等で補てんされる額を除く残高は41万1千円(対前年度比1万円増)となる見込みです。

一般会計の市債の残高については、平成30年度は防災行政無線のデジタル化推進事業、再編保育園・藤井公民館整備事業、甘利小学校大規模改修事業など投資的の事業が集中し、前年度と比較すると6億円増加しています。しかし、これらの市債は、元利償還金(借金返済額)が地方交付税にて補てんされますので、市が負担する実質償還残高は3億円の増加となっています。

その他の会計の市債残高については、ほぼ横ばいとなっていますが、水道事業会計のみ管路耐震化工事や甘利第3配水池築造工事を進めている影響で、市債の残高が、1億円増えました。

なお、市債は市の借金であるため、借入れについては、より一層の注意を払っていきます。



平成30年度最終予算状況

平成30年度最終予算状況

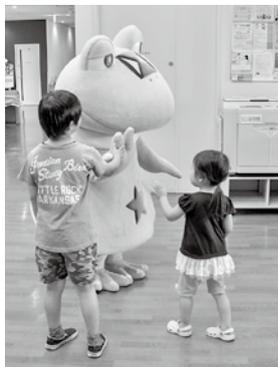
平成31年3月31日現在 (単位：千円)

会計名	最終予算現額	支出済額	差引額	
一般会計	14,976,841	10,383,086	4,593,755	
特別会計	7,393,010	6,304,880	1,088,130	
内訳	国民健康保険	3,040,057	2,928,454	111,603
	後期高齢者医療	312,046	247,776	64,270
	簡易水道	151,929	26,771	125,158
	下水道事業	1,286,857	886,863	399,994
	介護保険	2,587,676	2,201,630	386,046
	介護サービス事業	6,964	6,809	155
	恩賜林保護財産区 (第一鈴嵐外5会計)	1,196	453	743
	青木御座石財産区	6,285	6,124	161
合計	22,369,851	16,687,966	5,681,885	

平成30年度主な繰越事業

(単位：千円)

事業名	金額
県営畑地帯総合土地改良事業	20,625
県営中山間地域総合整備事業	6,450
県営経営体育成基盤整備事業	3,150
県営農業用河川工作物等応急対策事業	1,856
県営農業競争力強化整備事業	24,250
県営農村地域防災減災事業	15,730
市単独道路整備事業	9,264
堀切橋拡幅整備事業	168,460
地区公民館管理運営事業	3,932
総合運動場管理運営事業	6,480
農地等災害復旧事業	18,460
その他 (県営かんがい排水事業、 県営広域農道整備事業等)	2,170
繰越事業費計	280,827



予算は年度ごとに決められていますが、特殊な事情等で年度内に支出できない場合、議会の承認を経て翌年度に予算を執行することができます。これを予算の繰越といいます。

平成30年度の繰越事業は、主に普通建設事業費であり、関係機関との協議などにより、工期が延長になった事業を繰り越すものです。

(単位：千円)

企業会計名	区分	最終予算現額	執行済額	資本的支出等補てん財源	業務量		
斐崎市立病院事業	収益的収入	2,447,322	2,501,696	過年度損益勘定 留保資金	延患者数 (人)		
	収益的支出	2,561,862	2,486,695			44,274	
	資本的収入	63,841	65,280	当年度消費税及 び地方消費税資 本的収支調整額		入院 うち包括ケア	46,052
	資本的支出	113,381	109,652			98	うち介護 外来 計
斐崎市水道事業	収益的収入	900,529	911,608	過年度損益勘定 留保資金	配水量 (m ³) 有収水量 (m ³) 給水戸数 (戸) 給水人口 (人)		
	収益的支出	900,529	873,815			143,246	4,981,700
	資本的収入	408,413	349,583	当年度消費税及 び地方消費税資 本的収支調整額		17,997	3,163,040
	資本的支出	577,653	510,826			11,423	26,310